



平成29年牧之原市成人式 二十歳の誓い



平 成29年牧之原市成人式が1月8日、いくらで開催され、新成人424人が出席し、大人の仲間入りをしました。(1)

式典では、西原市長が「西年に成人を迎えた皆さんが大きく羽ばたき、将来この地域を支えてほしい」と新成人を激励しました。また、新成人を代表して、西川寛人さんと加藤里奈さんがそれぞれ誓いの言葉を力強く読み上げました。

第1部の最後では、茶息子や茶娘の衣装を着た牧之原中学校の生徒が「牧之原のお茶は僕たちの自慢です」と新成人にお茶をPR。(2) 市長からは新成人代表の寺尾友希さんと松下裕香さんに、静岡牧之原茶と急須を贈呈しました。

第 2部では、中学校時代の恩師が登場し、思い出やお祝いメッセージを披露し、新成人は懐かしそうに耳を傾けていました。(3) また、はいばら太鼓の演奏では、経験者で新成人の飯塚雄真さんも加わり、式を盛り上げました。(4)

司 会を務めた相良高等学校の生徒をはじめ、受け付けや会場案内などに中高校生がボランティアとして参加し、式の運営を支えてくれました。(5)

新成人は、夢と希望を抱き、あらためて大人になる決意を誓いました。(6)



YouTubeにて成人式当日の様子をダイジェスト版で公開しています。ぜひ、ご覧ください。



生まれ育った牧之原市で成人を祝うことができ、嬉しく思います。私たちは、一人前の人間として認められるにふさわしい振る舞いを求められていることを、自覚しなければならぬと思います。また、次世代を担っていく者として期待もされています。その気持ちを胸に刻み、明るい未来を目指して歩んでいきます。



加藤里奈さん
(坂部区)

私は20歳を迎えた今、目標を持って人生を歩んでいきたいと思っています。今までの待っているだけの人生から視野を広げ、積極的に行動できる人間になりたいと思います。自分自身が成長していくことが周りの人たちや地域への恩返しになります。決意を新たに、これからの人生を歩んでいきます。



西川寛人さん
(須々木区)

新成人を代表して